



ゴボウ 畑を深

長い根を作る

エホウは食物繊維が豊富でカリウムも多い健康野菜です。

育適温は20～30度ですが、生長したゴボウは寒さにも強いです。長く真っすぐな根を作るためには、下層まで土粒の細かい畑が適しています。春まき冬取りと秋まき夏取りができますが、春まきの方が栽培しやすいです。

品種 根長が70～80cmになる長根種の「山田早生」(各社)、「柳川理想」(柳川採種研究会)などが一般的ですが、家庭菜園には30～50cmの短根種がお薦めです。短根種の「サラダむすめ」(タキイ種苗)、「ダイエット」(サカタのタネ)はサラダ

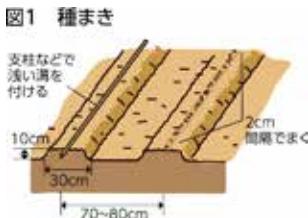


図4 収穫

栽培カレンダー(ゴボウ)

て中耕・土寄せしておきます(図3)。
【病害虫防除】 病害虫を出さないようにするには、連作をしない、未熟な堆肥を使わない、周辺を除草することが基本です。なお、ゴボウはセンチュウ被害を受けやすいので、前作のキュウリやニンジンなどにセンチュウ被害があった畑では栽培を避けましょう。

【収穫】 春まきの若ゴボウは、直径が約1cmになる頃から掘り取ります。普通のゴボウは直径約2cmが目安で、発芽から収穫までは短根種で3ヶ月、長根種で4、5ヶ月程度です。収穫は、まず葉柄を5~10cm残して茎葉を刈り取り、スコップで株の片側を深く掘って、根を露出させてから引き抜きます(図4)。

冬に霜で茎葉は枯れますが、根は冬越しで収穫できます。

※関東以西の平たん成にん部記地を基準たてて記事を作っています。

デゾレートAZ粒剤5kgについて、

劇物から除外され
普通物に変更となりました。



デゾレートAZ粒剤の特徴

- 水稻の刈跡、駐車場、宅地等でも使用できる除草剤です。
- 即効性で根まで枯らし、散布後2~3カ月後で種まきや定植ができます。
- 幅広い雑草に効果があり、特に竹、ササ、ススキ、ヨモギ等にも効果があります。

